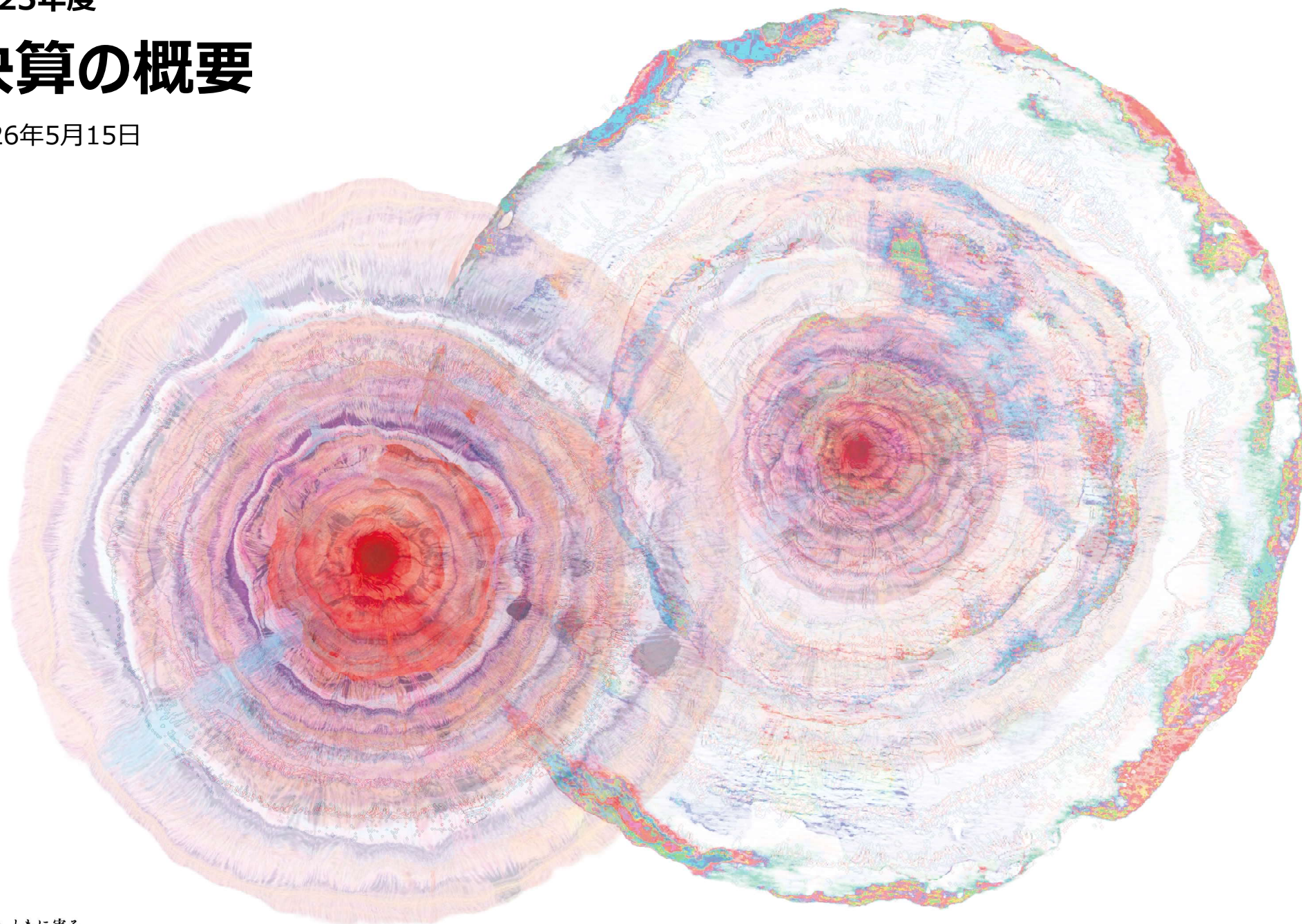


2025年度

# 決算の概要

2026年5月15日



ともに挑む。ともに実る。

**MIZUHO**

みずほフィナンシャルグループ

## 〈みずほ〉とアート

〈みずほ〉は、東京藝術大学と連携し、「アートでもっと元気に」、「アートをもっと身近に」、「アートので変わりたい」をコンセプトに掲げ、ジェンダーフリーやウェルビーイングの実現、イノベーション創出などの社会的な課題の解決に貢献するとともに、経済だけでなくアートも文化も持続性ある豊かな社会を共創していくことを目指しています。

今回、東京藝術大学デザイン科の学生の方に、〈みずほ〉のパーパス「ともに挑む。ともに実る。」から得た着想を具現化していただきました。

株主・投資家の皆さま向けの決算資料の表紙にアート作品を掲載するのは、2023年11月を初の試みとし、今回が11作品目です。



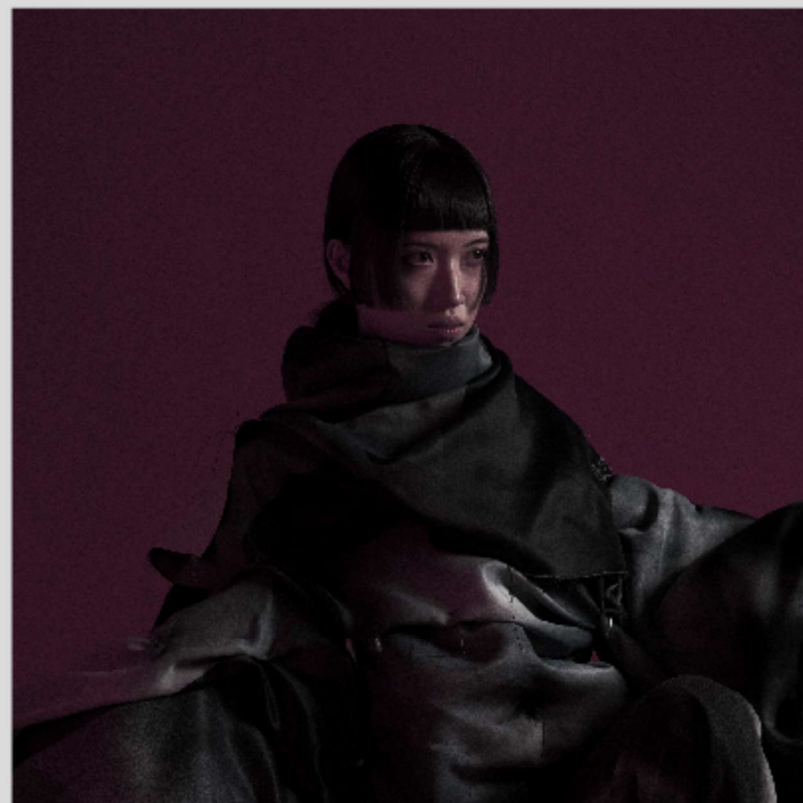
作者 **川鍋 桃奈**  
東京藝術大学 デザイン科 4年

作品名 **「息づく輪」**

幾重にも重なる、みずほの挑戦の歴史。

強い芯を持ちながらも、変化の中でしなやかに形を変え、よりよい社会へと息づいてゆく。

未来へと続く、豊かな実りの輪。



# Key Messages

FY25  
実績

連結業務純益、親会社株主純利益ともに最高益更新  
東証基準ROE11.4%と中期財務目標を前倒し達成

親会社株主純利益

12,486億円

見通しに対する達成率110%

FY26  
業績見通し

注力ビジネス伸長による本源的収益の着実な成長を展望  
中東情勢等の不透明な事業環境を踏まえ、  
ダウンサイドにも十分留意した事業運営を行う方針

親会社株主純利益

13,000億円

前年度実力比+1,500億円

中期財務目標

2028年度に向けた新たな中期財務目標を設定  
競争優位性を磨き、更なる資本効率の向上を目指す

東証基準ROE

12%超

株主還元

株主還元方針に基づき  
FY26年間配当予想：150円（前年比5円増配）  
現時点での自己株式取得として1,000億円を決議

自己株式取得

1,000億円

# 決算の概要

(億円)

	FY25	前年度比
A 連結粗利益 <sup>1</sup>	<b>1</b> 35,156	+5,499
B 経費 <sup>2</sup>	<b>2</b> △20,917	△2,371
C <b>連結業務純益<sup>1</sup></b>	<b>3</b> <b>14,611</b>	+3,168
D うち顧客部門	11,247	+2,011 <sup>4</sup>
E うち市場部門	2,600	+1,031 <sup>4</sup>
F 与信関係費用	<b>4</b> △1,330	△814
G 株式等関係損益 <sup>3</sup>	2,868	+1,908
H 経常利益	15,731	+4,050
I 特別損益	491 <sup>5</sup>	+271
J <b>親会社株主純利益</b>	<b>5</b> <b>12,486</b>	+3,631
(ご参考)		
K <b>東証基準ROE<sup>6</sup></b>	<b>6</b> <b>11.4%</b>	+2.9%
L 経費率 (B÷A)	59.4%	△3.0%

## 1 連結粗利益 : YoY+18.5%

国内外の非金利ビジネスが好調に推移したことに加え、円安効果や円金利上昇影響の取り込み等の市場要因も相まって大幅増益。将来への備えとして有価証券ポートフォリオ健全化約△1,500億円を実施

## 2 経費 :

為替・インフレ等の不可避的増加に加え、成長領域やガバナンス等の経営基盤強化に向けた資源投下を継続した結果、前年度比増加も適切な経費コントロールを継続、経費率は着実に改善

## 3 連結業務純益 : YoY+27.6%

顧客部門、市場部門ともに好調に推移し、前年度比+3,168億円の着地。業績見通し1.35兆円に対し達成率108%、過去最高益を更新

## 4 与信関係費用 :

国内外の一部個社にて費用発生となったほか、中東情勢等の不透明な環境踏まえフォワード・ルッキング引当△547億円を実施

## 5 親会社株主純利益 : YoY+41.0%

業務純益の好調推移に加え、政策保有株式の売却益等も寄与、業績見通し1.13兆円に対し達成率110%と、過去最高益を大幅更新

## 6 東証基準ROE :

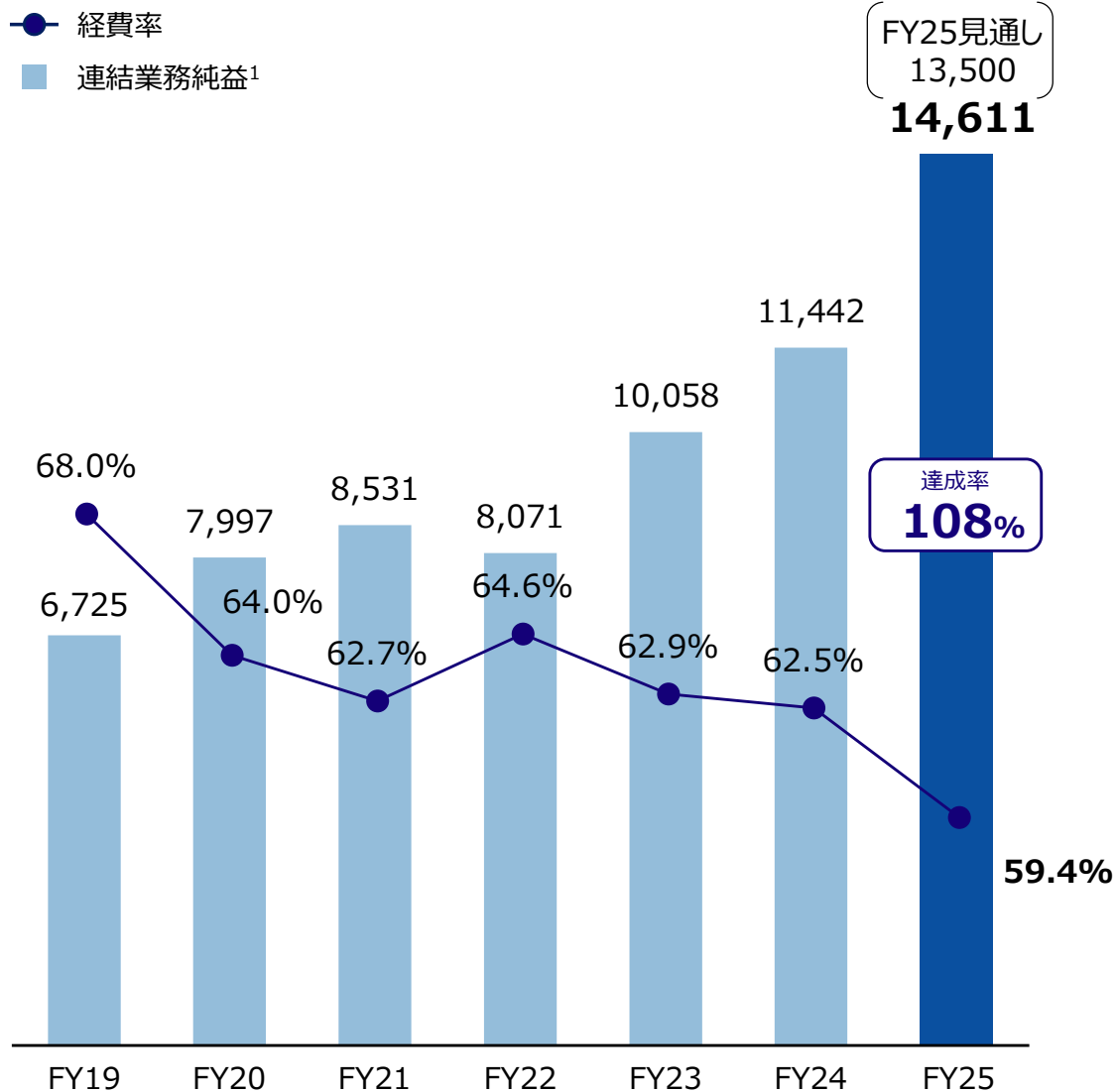
順調な利益拡大を踏まえ前年度比+2.9%ptと大幅に良化。FY27迄の中期財務目標であるROE10%超を前倒し達成

1. ETF関係損益等383億円（前年度比△69億円）を含む 2. 臨時処理分等を除く 3. ETF関係損益等を除く 4. 前年度の計数をFY25管理会計ルールに組み替えて算出  
5. 退職給付信託返還益697億円（前年度比+573億円）を含む 6. その他有価証券評価差額金を含む

# 業績推移

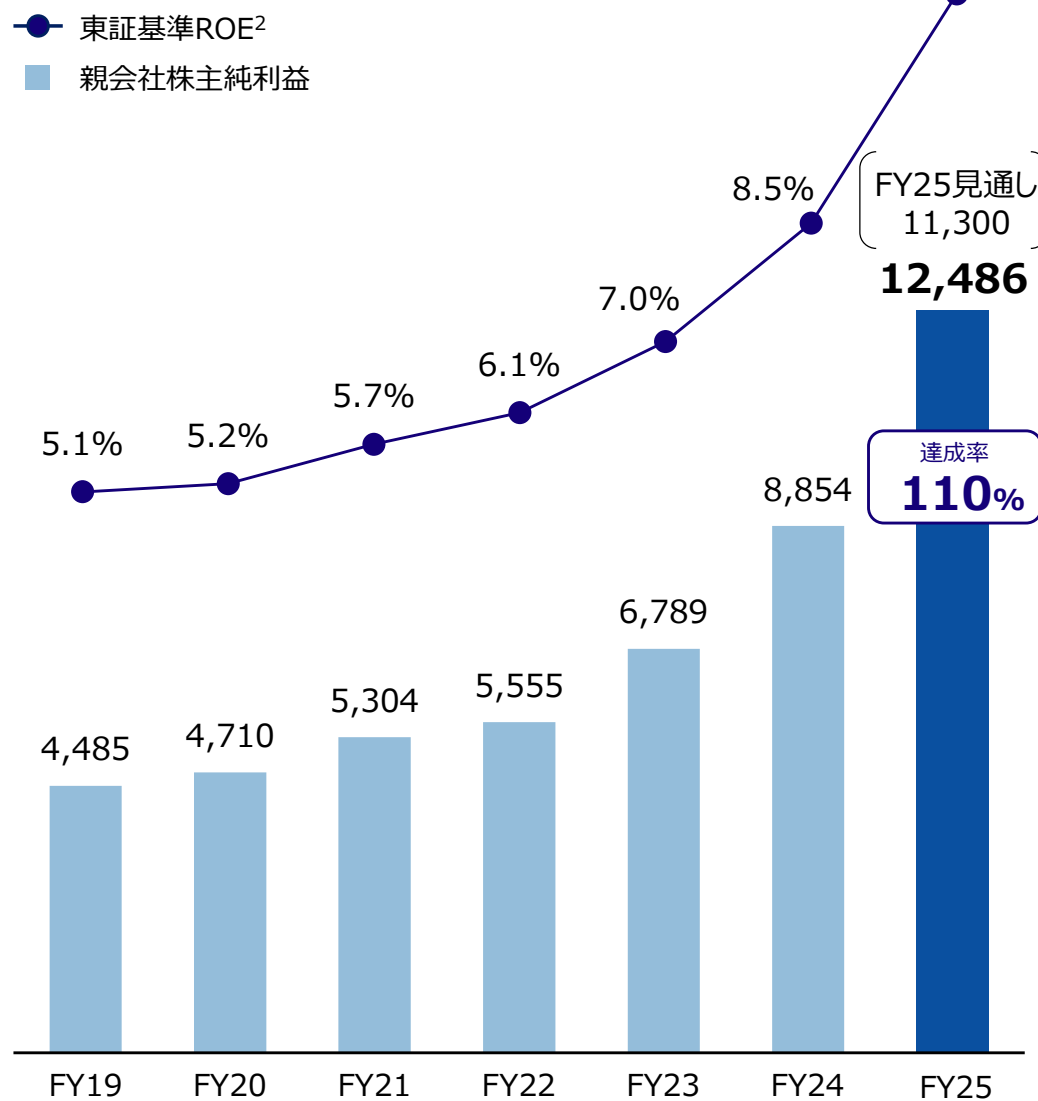
## 連結業務純益・経費率

(億円)



## 親会社株主純利益・東証基準ROE

(億円)



1. ETF関係損益等を含む 2. その他有価証券評価差額金を含む

# カンパニー別業績

(億円、グループ合算、速報値)

	業務粗利益		経費		業務純益			当期純利益			ROE
	FY25	前年度比 <sup>1</sup>	FY25	前年度比 <sup>1</sup>	FY25	前年度比 <sup>1</sup>		FY25	前年度比 <sup>1,2</sup>		FY25
<b>顧客部門</b>	<b>26,544</b>	<b>+3,163</b>	<b>△15,642</b>	<b>△1,204</b>	<b>11,247</b>	<b>+2,011</b>	<b>+22%</b>	<b>8,783</b>	<b>+1,090</b>	<b>+14%</b>	<b>10.8%</b>
RBC	9,846	+1,524	△7,567	△544	2,375	+972	+69%	1,187	△47	△4%	5.9%
CIBC	7,393	+1,025	△2,506	△109	4,998	+938	+23%	5,212	+1,167	+29%	16.0%
GCIBC	8,570	+476	△5,107	△473	3,677	+23	+1%	2,195	△208	△9%	8.0%
AMC	736	+137	△463	△78	197	+78	+66%	188	+179	+1,885%	15.3%
<b>市場部門 (GMC) <sup>3</sup></b>	<b>6,649</b>	<b>+1,562</b>	<b>△4,049</b>	<b>△531</b>	<b>2,600</b>	<b>+1,031</b>	<b>+66%</b>	<b>1,773</b>	<b>+699</b>	<b>+65%</b>	<b>7.9%</b>
うちバンキング <sup>3</sup>	1,541	+1,021	△526	+24	1,015	+1,045	-				
うちセールス&トレーディング	5,107	+541	△3,523	△555	1,585	△14	△1%				

1. 前年度の計数をFY25管理会計ルールに組み替えて算出 2. GCIBC分については、FY24と信関係費用のカンパニー内訳について一部修正が発生したことから、FY25管理会計ルールに当該修正を織り込み

3. 2行合算のETF関係損益を含む

# B/Sの概要<sup>1</sup> (26年3月末)

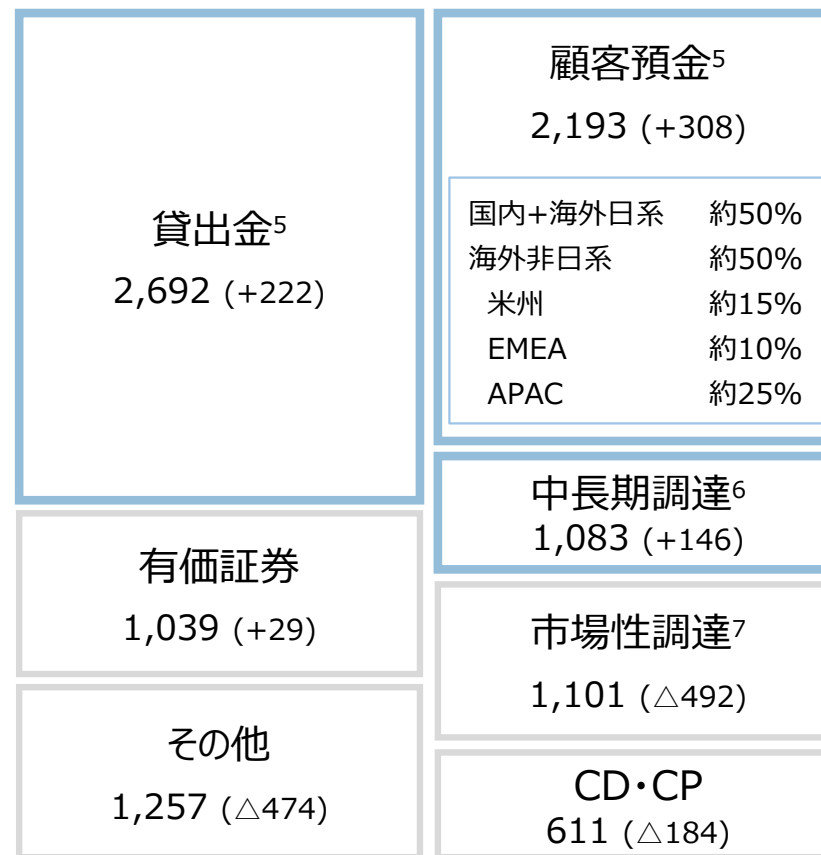
## 総資産 302兆円 (+18.9)



## うち外貨建て<sup>4</sup>

- 貸出金を顧客預金と社債・通貨スワップ等の安定的な中長期調達でカバー

## 4,987億ドル (△223)



1. ( ) は25/3末対比 2. 2行合算 3. 海外支店、その他海外子会社等 4. BK+TB (FY25管理会計ルール) 5. 海外現地法人、国内を含む 6. 社債、通貨スワップ等 7. レポ、インターバンク、中銀預金等

# 国内貸出金<sup>1</sup>

(兆円)

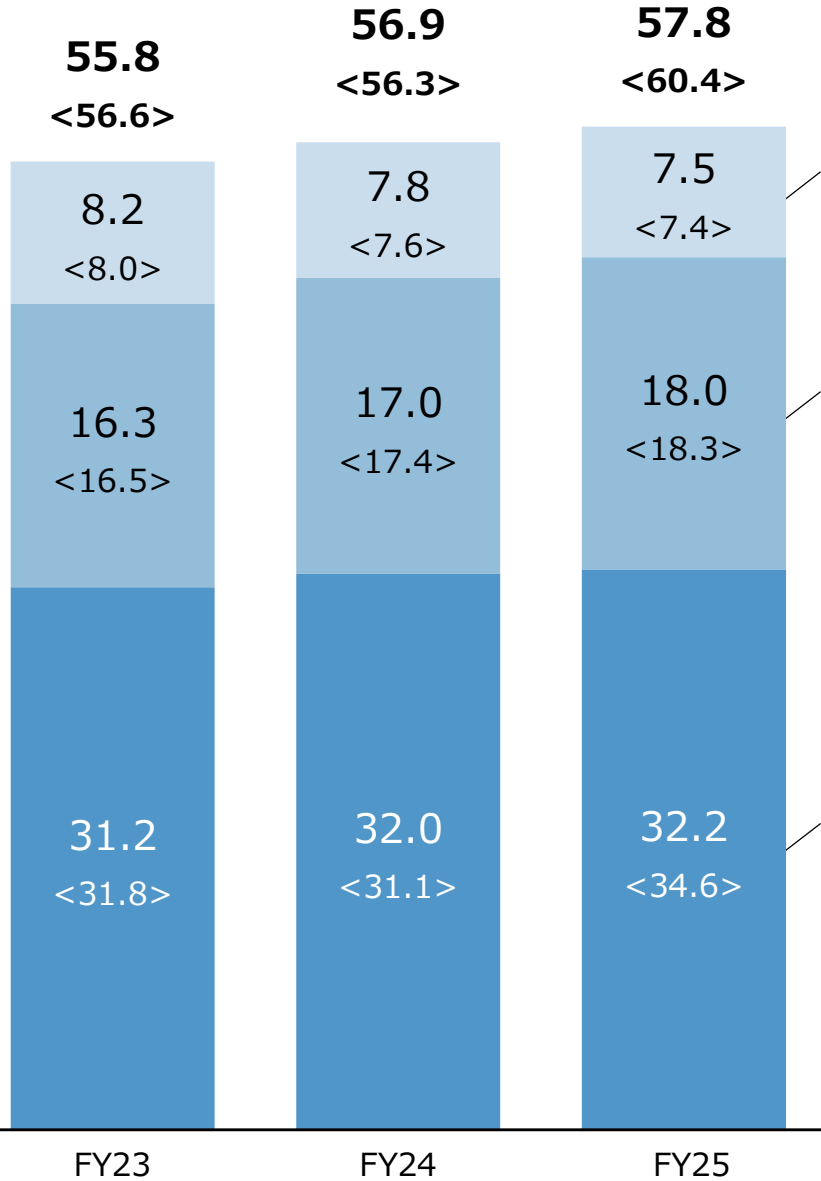
上段 : 平残  
 <下段> : 未残

( ) 内は  
 FY24平残比

RBC個人  
 (△0.3)

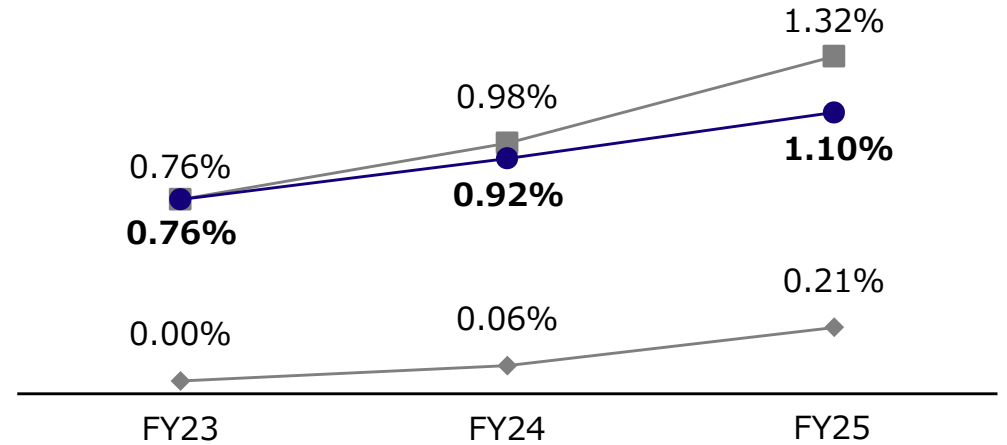
RBC法人  
 (+1.0)

CIBC  
 (+0.2)



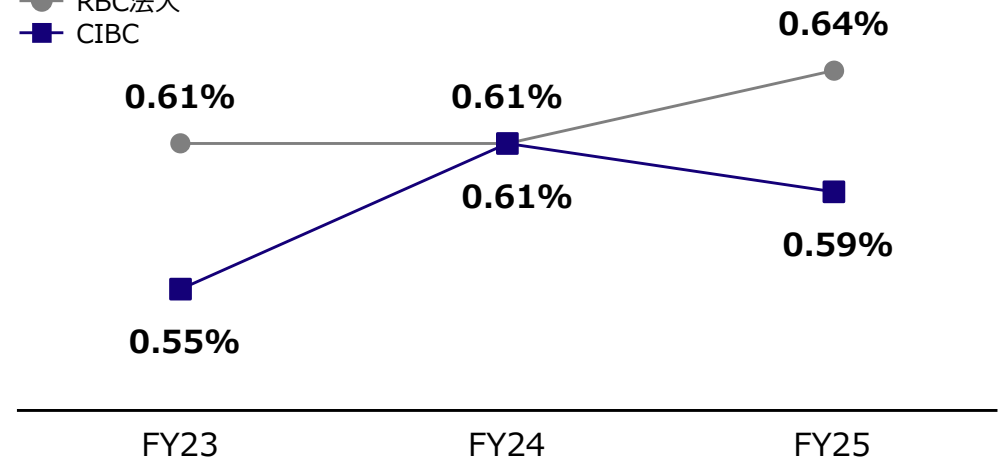
## 預貸金利回差<sup>2</sup>

- 貸出金利回...a
- ◆ 預金利回...b
- 預貸金利回差...a-b



## 貸出金スプレッド

- RBC法人
- CIBC



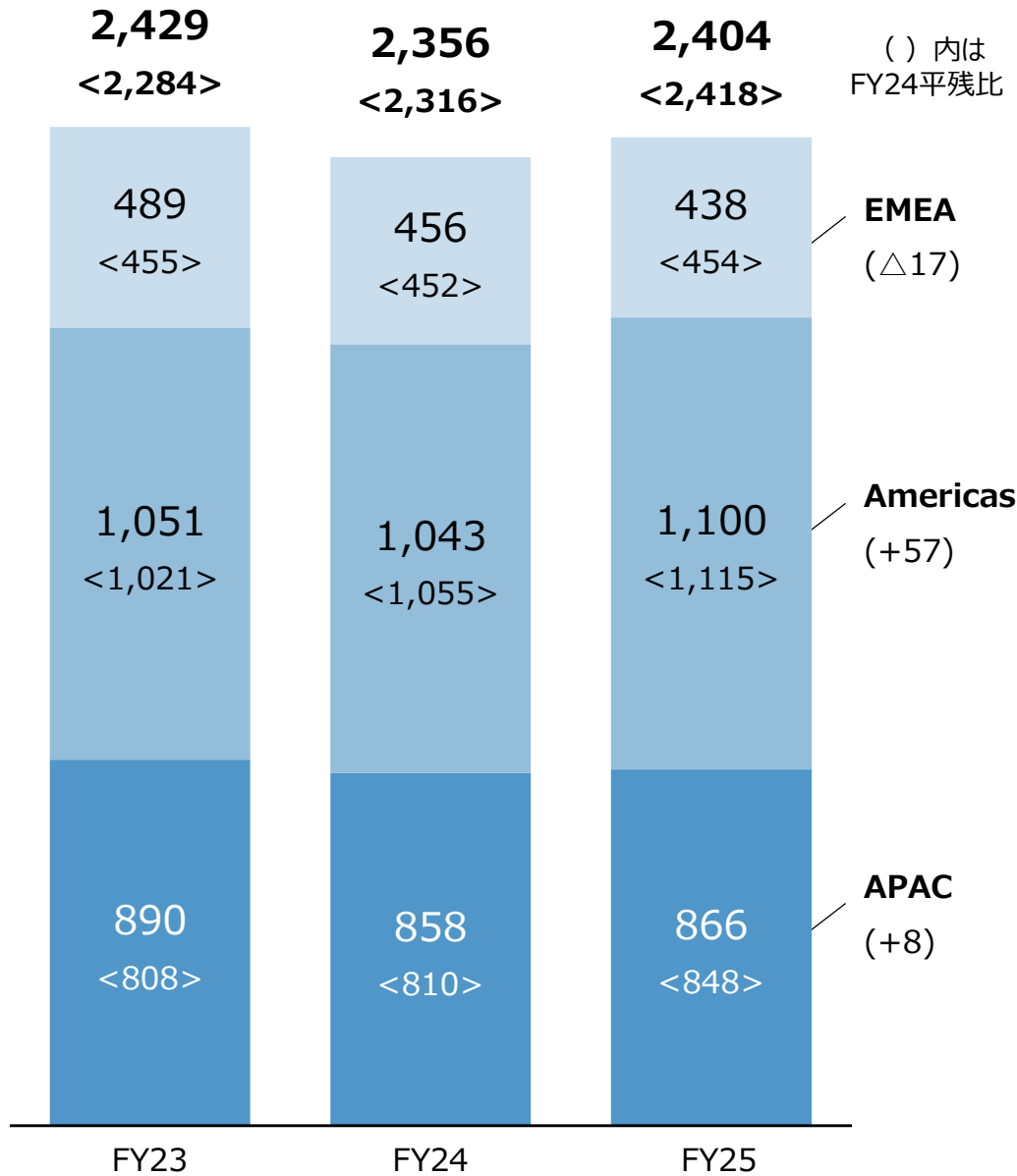
1. BK+TB、FY25管理会計ルール（FY23～FY24は遡及修正）、グループ内貸出金・政府等向け貸出金を除く 2. 2行合算、金融機関（FGを含む）・政府等向け貸出金を除く、国内業務部門

# 海外貸出金<sup>1</sup>

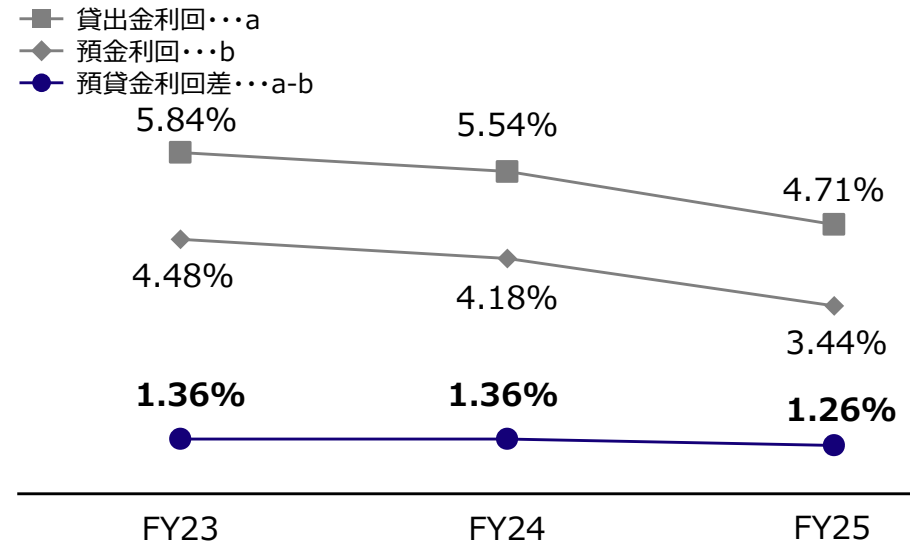
(億ドル)

上段 : 平残  
 <下段> : 未残

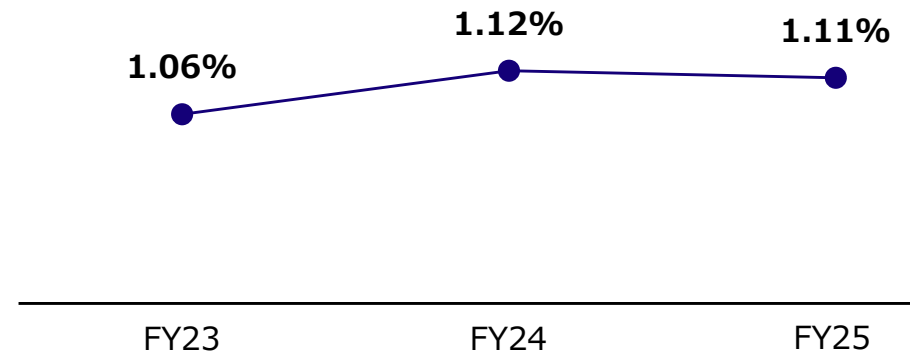
( ) 内は  
 FY24平残比



## 預貸金利回差<sup>2</sup>



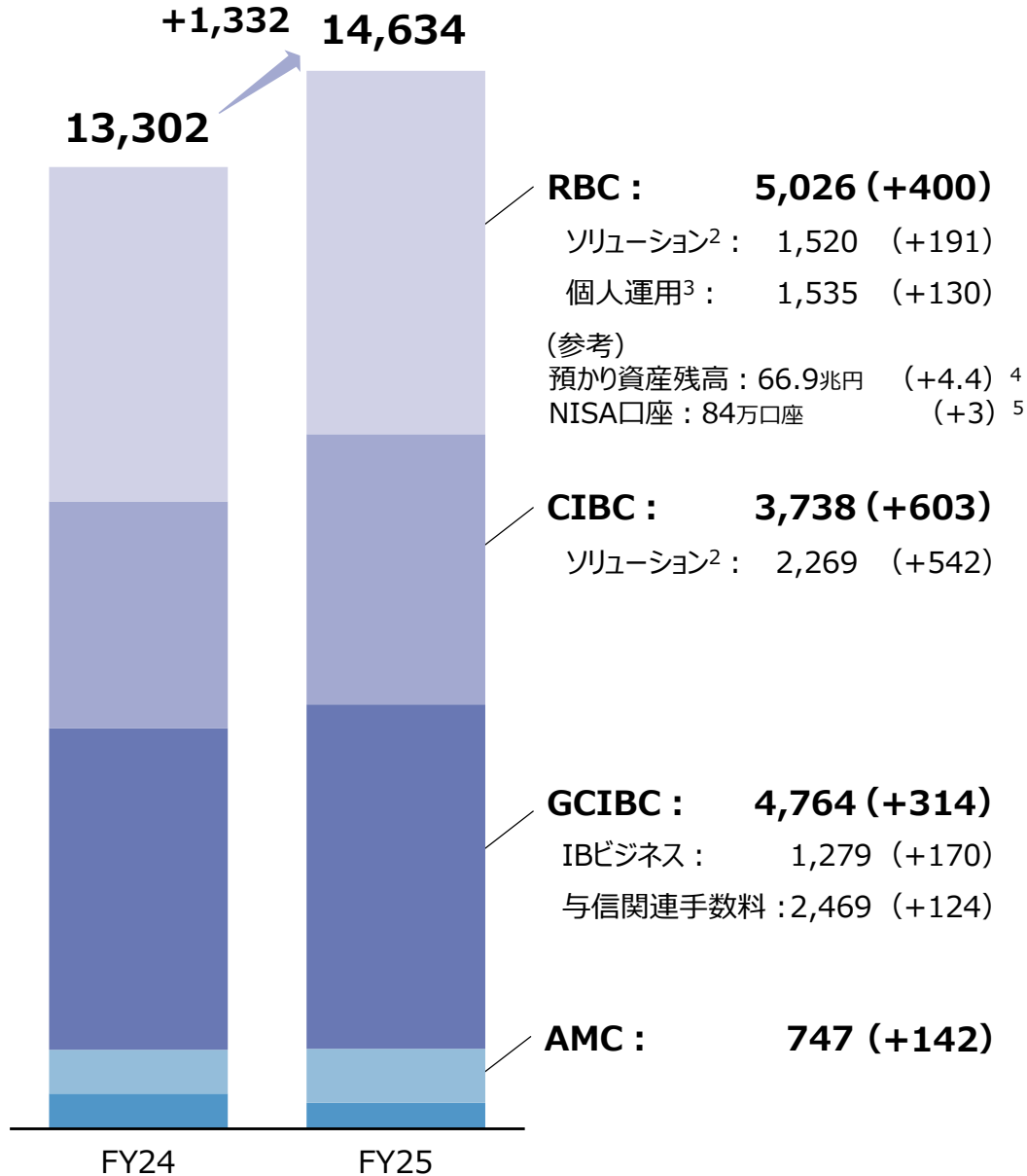
## 貸出金スプレッド



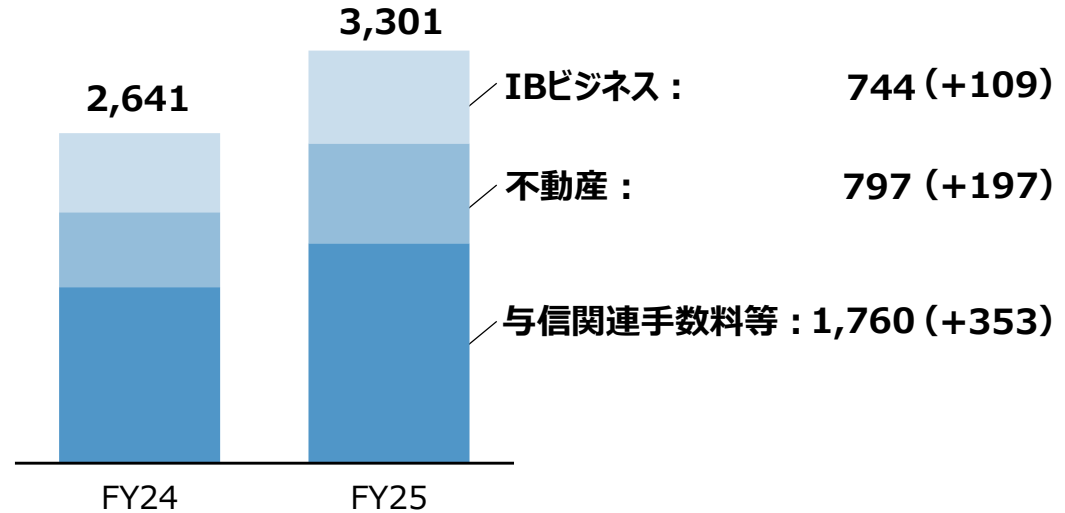
1. BK (含む中国、米国、オランダ、インドネシア、マレーシア、ロシア、ブラジル、メキシコ現地法人)、FY25管理会計ルール (FY23~24は遡及修正)、グループ内貸出金を除く 2. BK、国際業務部門

# 非金利ビジネス<sup>1</sup>

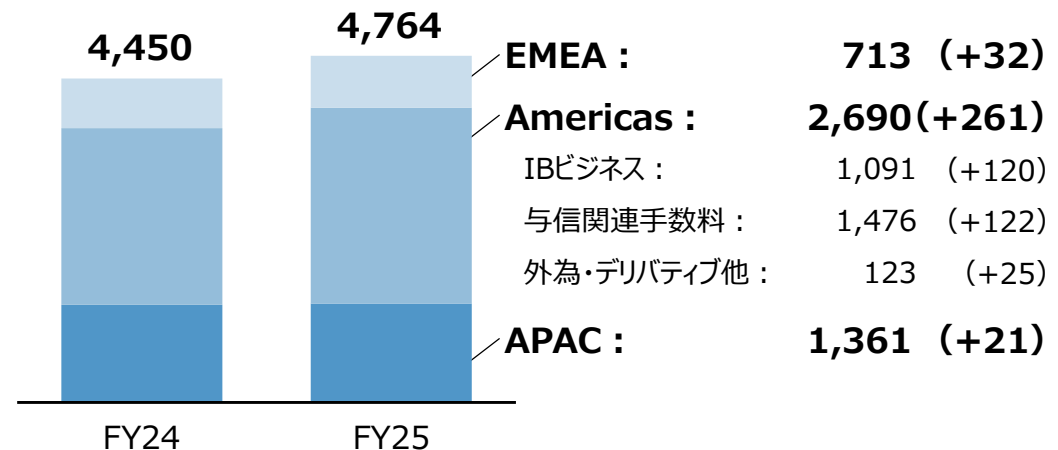
(億円、()内は前年度比)



## 国内法人ソリューション収益内訳



## GCIBC地域別内訳



1. FY25管理会計ルール、過年度計数を遡及修正。変更前の計数は、FY24: 13,124億円 2. 投資銀行業務関連手数料、不動産仲介手数料を含む 3. BK投信・保険+SC個人セグメント、PBセグメント  
 4. SCリテール事業法人部門と2行合算（保険、投資信託（除くMMF）、外貨預金）の合計 5. BK+SC

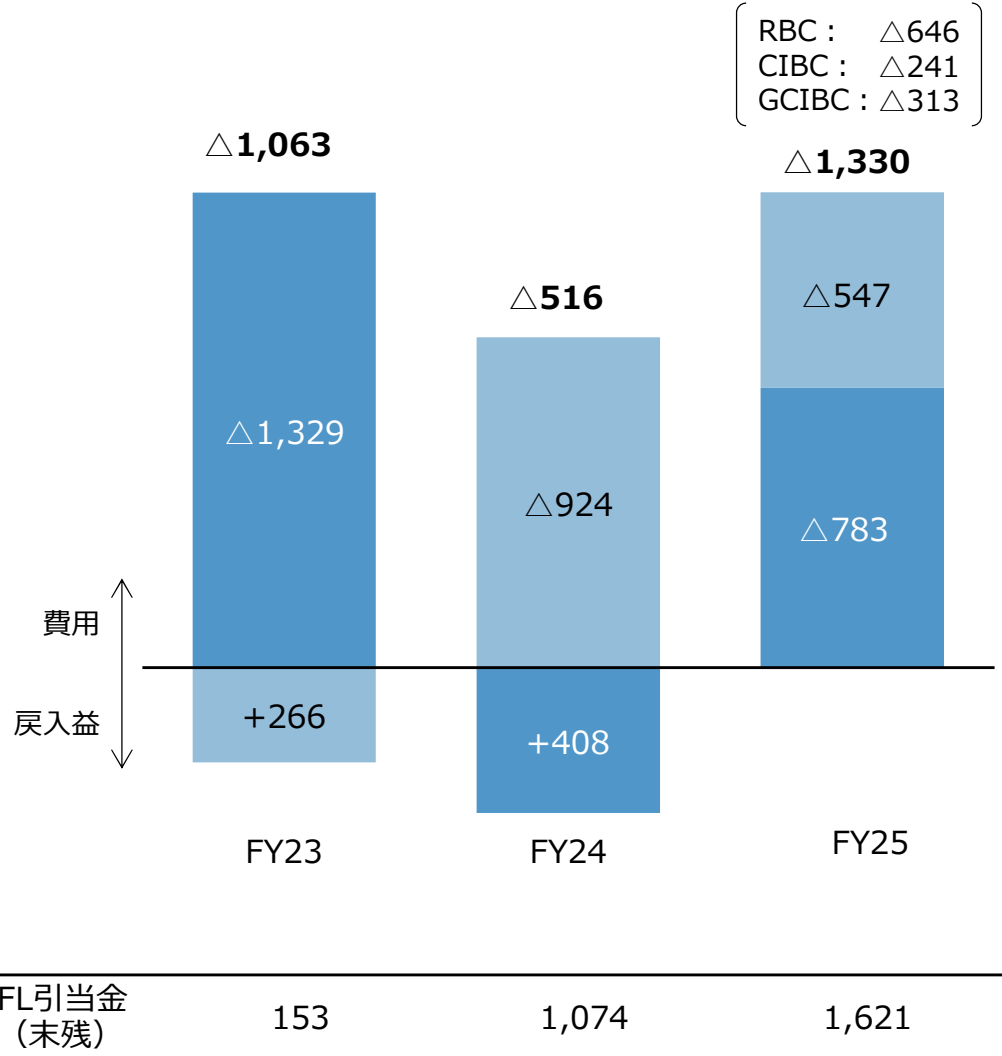
# アセットクオリティ

## 与信関係費用

(億円、連結)

■ フォワード・ルッキング (FL) 対応分  
■ FL対応分以外

RBC : △646  
CIBC : △241  
GCIBC : △313

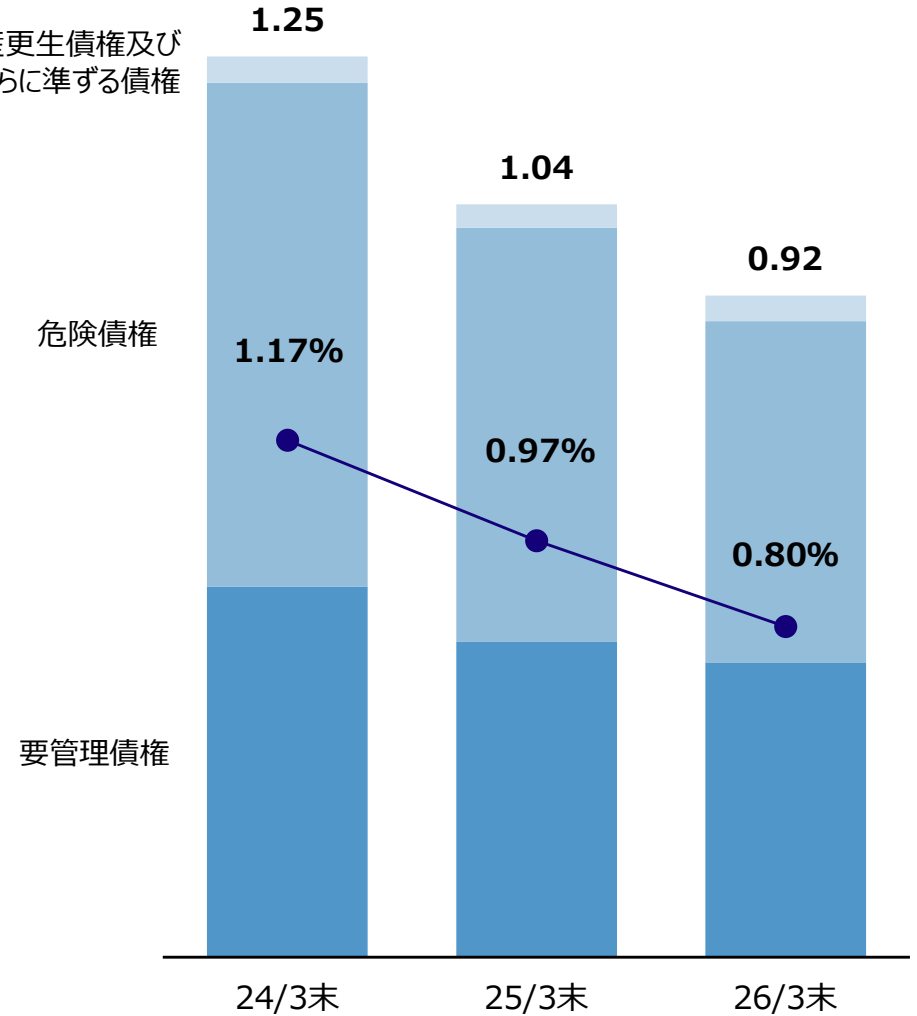


## 銀行法及び再生法に基づく債権<sup>1</sup>

(兆円、連結)

● 不良債権比率

破産更生債権及びこれらに準ずる債権



1. 信託勘定を含む

# 有価証券ポートフォリオ<sup>1</sup>

## その他有価証券

(億円、連結)

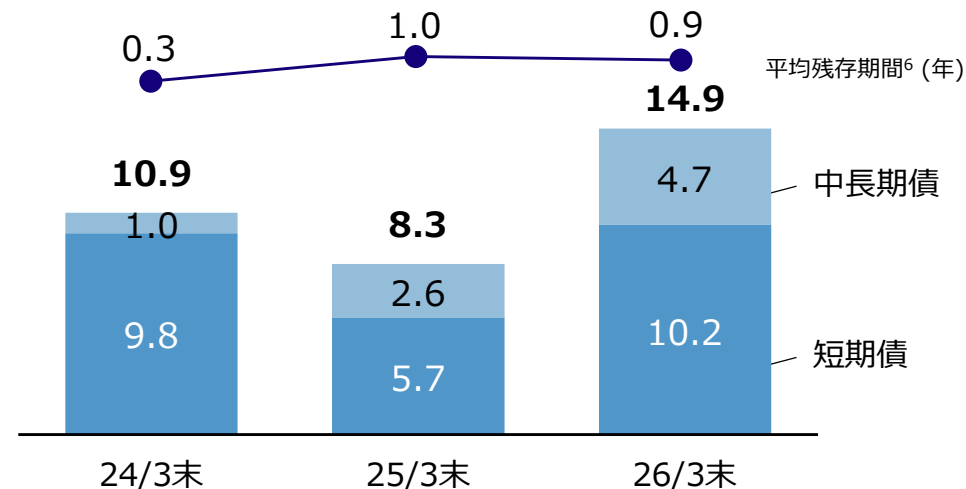
	取得原価		評価差額 <sup>2</sup>	
	26/3末	25/3末比	26/3末	25/3末比
A 合計	<b>339,306</b>	<b>+68,596</b>	<b>18,190</b>	<b>+5,751</b>
B 株式	6,984	△1,190	22,915	+5,430
C 債券	169,219	+55,914	△1,338	△551
D うち国債	149,836	+65,945	△539	△362
E 外国債券	131,678	+6,663	△3,547	△124
F うち米国債等 <sup>3</sup>	72,065	△6,949	△3,399	△301
G その他	31,425	+7,208	160	+996

## 株式削減

	目標 (25/3-28/3)	実績 (26/3末)	
		25/3末比	15/3末比
取得原価	3,500億円 以上削減	△1,146 (応諾込△1,524)	△12,152
みなし保有 株式 <sup>4</sup>	2,000億円 見通し	△2,744	△11,978

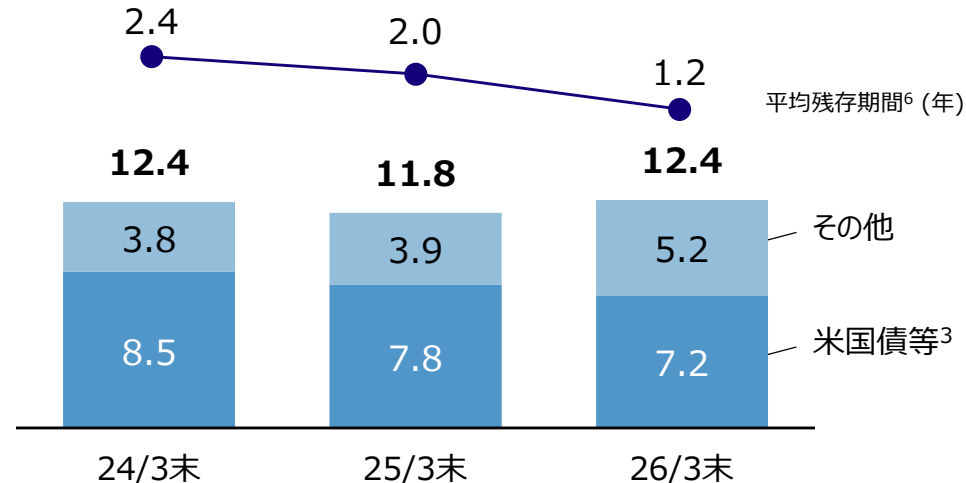
## 日本国債残高<sup>5</sup>

(兆円、2行合算)



## 外国債券残高<sup>5</sup>

(兆円、2行合算)

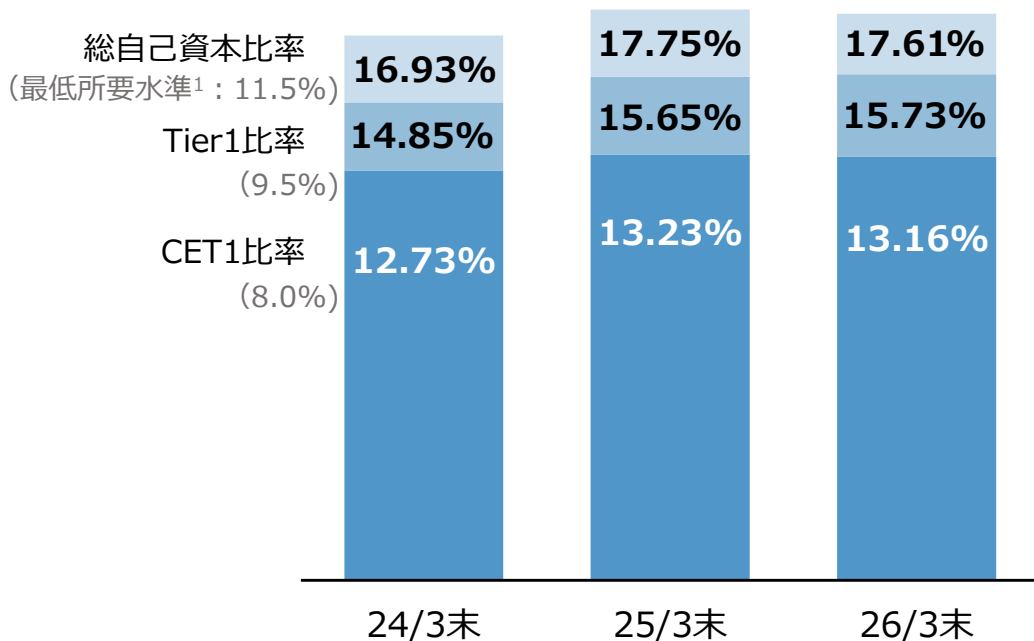


1. その他有価証券で時価のあるもの、組合出資分を除く 2. 純資産直入処理対象分。繰延ヘッジ会計適用分のネット繰延損益を勘案 3. 米国債、GSE債 4. 一部、BK・TBの資産に計上されている金額を含む時価  
5. 取得原価 6. 内部管理ベース。ヘッジ考慮後、除く満期保有目的債券

# バーゼル規制関連

## 自己資本比率

(億円、連結)



	24/3末	25/3末	26/3末
総自己資本	123,146	127,557	142,528
Tier1資本	108,018	112,482	127,335
CET1資本 <sup>2</sup>	92,599	95,062	106,505
AT1資本 <sup>3</sup>	15,418	17,419	20,830
Tier2資本	15,127	15,075	15,192
リスクアセット	727,202	718,444	809,253
総エクスポージャー	2,293,768	2,355,438	2,610,514

1. カウンターシクリカルバッファを除く 2. 普通株式等Tier1資本 3. その他Tier1資本

## その他規制比率

(億円、連結)

(最低所要水準)

	24/3末	25/3末	26/3末	
レバレッジ比率	4.70%	4.77%	4.87%	(3.7%)
外部TLAC比率				
リスクアセットベース	25.35%	26.86%	26.38%	(18.0%)
総エクスポージャーベース	9.17%	9.29%	9.30%	(7.1%)
	FY23/4Q	FY24/4Q	FY25/4Q	
流動性カバレッジ (LCR) 比率	129.7%	125.1%	123.2%	(100.0%)

## バーゼルⅢ最終化 (完全実施ベース)

	24/3末	25/3末	26/3末
CET1比率	10.5%	11.1%	10.9%
CET1比率 (その他有価証券評価差額金を除く)	9.8%	10.3%	9.9%
CET1資本 <sup>2</sup>	83,608	86,156	93,552
リスクアセット	850,461	832,225	938,766

# 2026年度 業績見通し・株主還元、中期財務目標

## 業績見通し

(億円、連結)	FY25	FY26	
	実績	見通し	前年度比
連結業務純益 <sup>1</sup>	14,611	<b>16,300</b>	+1,688
与信関係費用	△1,330	△ <b>1,100</b>	+230
株式等関係損益 <sup>2</sup>	2,868	<b>3,600</b>	+731
経常利益	15,731	<b>18,600</b>	+2,868
親会社株主純利益	12,486	<b>13,000</b>	+513

【金融指標の前提】 国内政策金利：0.75%、日経平均株価：57,000円、ドル円：150円

## 中期財務目標

	FY28
東証基準ROE	<b>12%超</b>
連結業務純益 <sup>1</sup>	<b>1.8-2.0兆円程度</b>

1. ETF関係損益等を含む 2. ETF関係損益等を除く

## 株主還元

### 自己株式取得

(億円)	FY26
自己株式取得額（上限）	<b>1,000</b>

- 1,000億円を上限とする自己株式取得を決議。  
取得株式は全株消却予定

### 一株あたり配当金

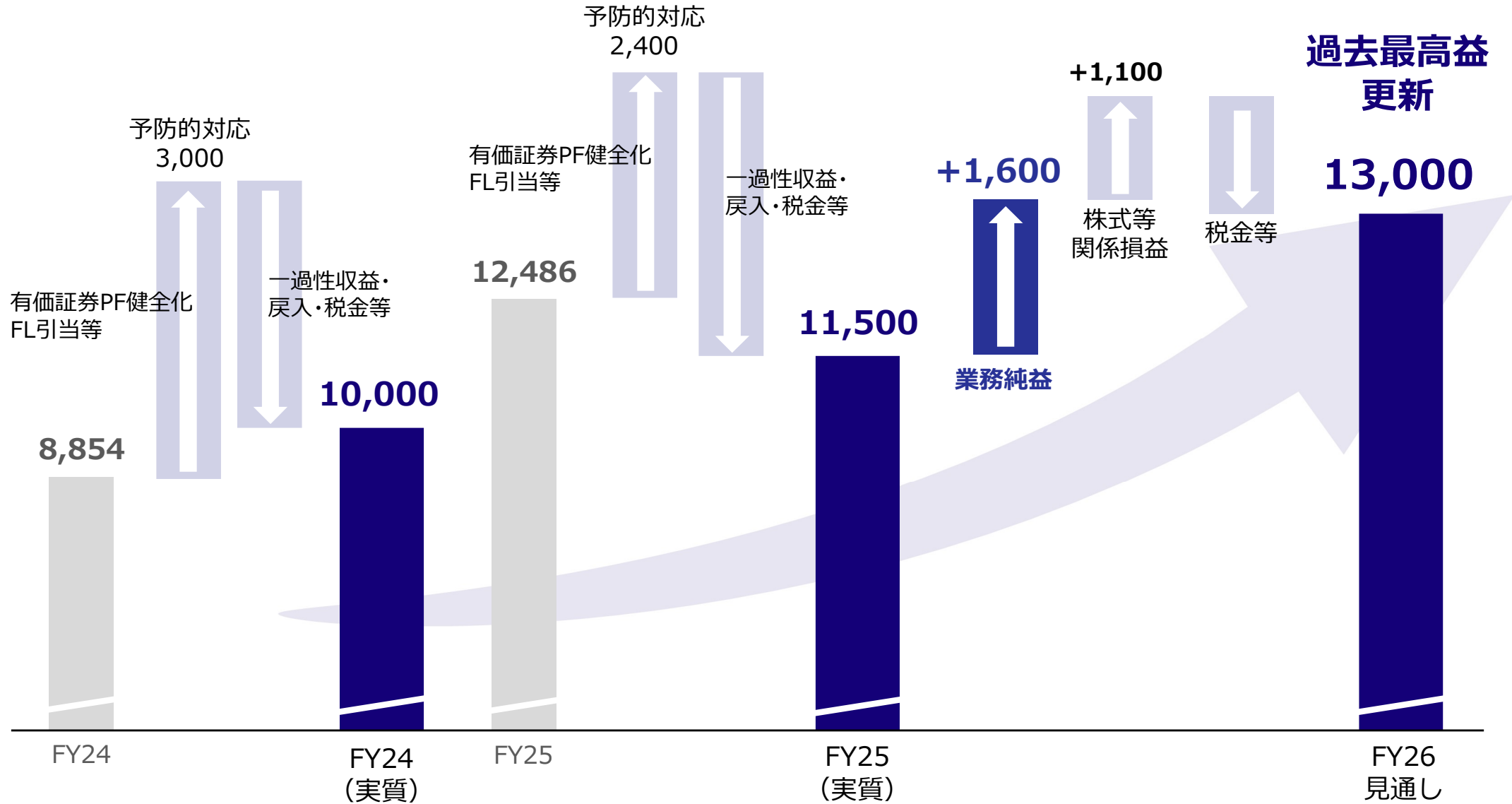
(円)	FY25	FY26	
	実績	予想	前年度比
中間配当金	72.5	<b>75.0</b>	+2.5
期末配当金	72.5	<b>75.0</b>	+2.5
年間配当金	145.0	<b>150.0</b>	+5.0

- 株主還元方針に則り、FY26の年間配当金予想は前年度比+5円の150円

# 26年度の親会社株主純利益は、過去最高益の更新を見込む

- 中東情勢によるクレジットコストへの影響は、25年度に一部手当済
- 引き続きビジネスの伸長を土台に、収益成長を見込む

(億円、概数)

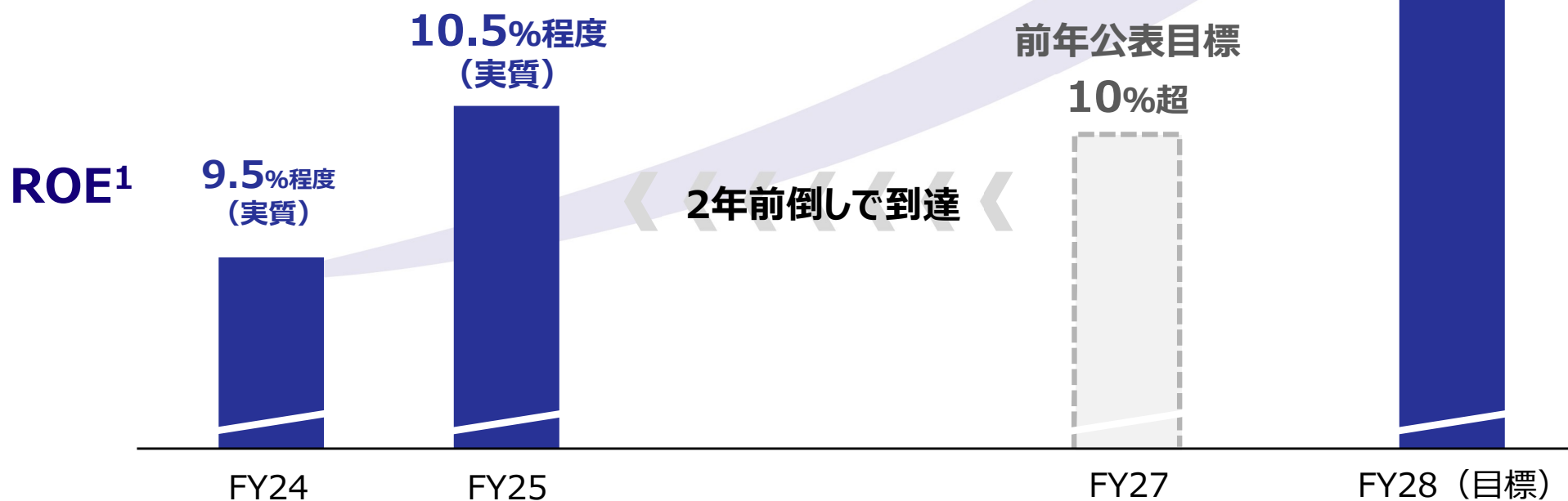


# 中期財務目標を上方に見直し

	前年公表	見直し
	FY27	FY28
ROE <sup>1</sup>	10%超 を安定的に実現	12%超 を安定的に実現
連結業務純益 <sup>2</sup>	1.4-1.6兆円程度	1.8-2.0兆円程度
政策金利前提 為替前提（ドル円）	0.50% 140円	0.75% 150円

さらなる利上げの場合は  
一段高いROE

12%超



1. 東証基準。その他有価証券評価差額金を含む 2. ETF関係損益等を含む

# 株主還元方針に従い還元を決定

## 株主還元方針

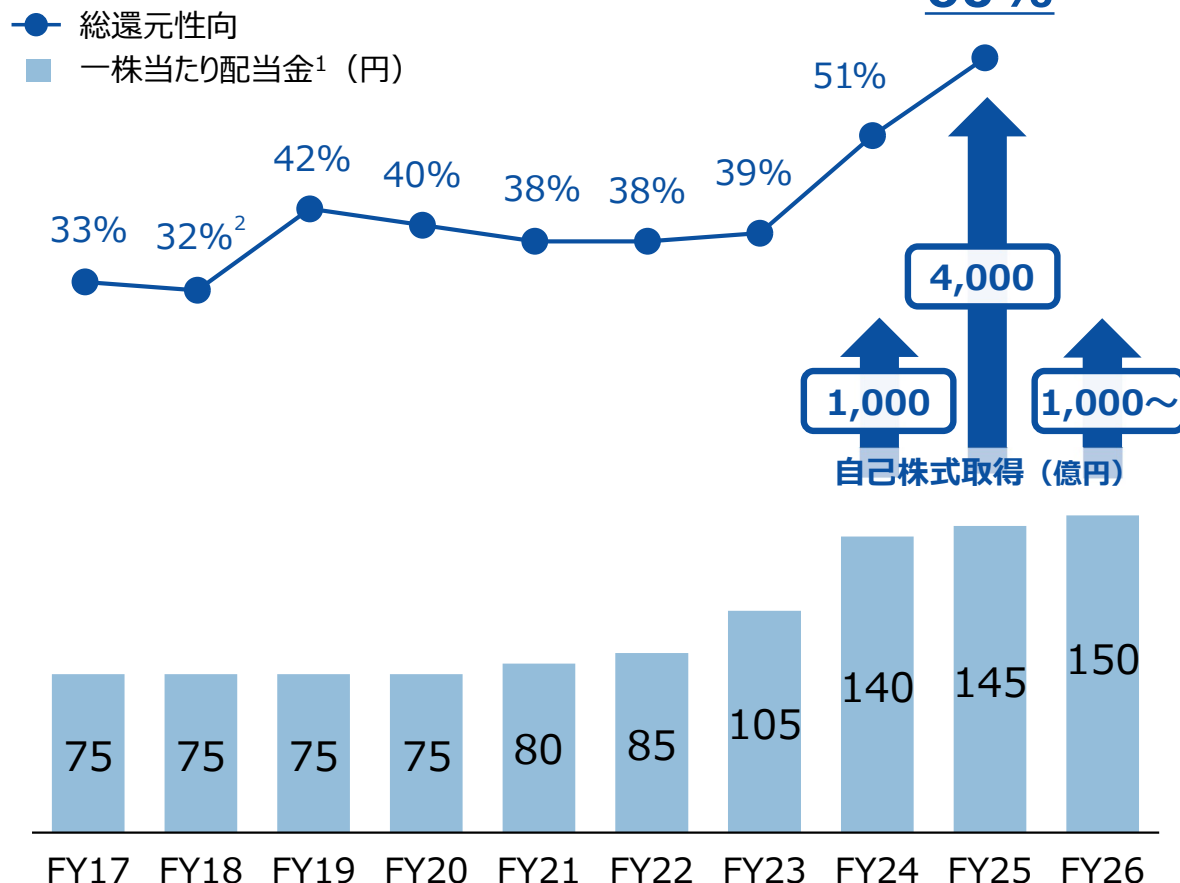
不変

累進的な一株当たりの増配に加え、機動的な自己株式取得を実施

配当 : 安定的な収益基盤の着実な成長に基づき、**毎期5円を目安に増配**を実施

自己株式取得 : 業績と資本の状況、株価水準、成長投資機会等を勘案しつつ、**総還元性向 50%以上を目安**に決定

## 2026年度 株主還元予想



**1株当たり配当金 : 150円 (前年度比 +5円)**

中間 : 75.0円、期末 : 75.0円

**自己株式取得 : 1,000億円**

業績と資本の状況、株価水準、成長投資機会等を勘案しつつ、**期中に柔軟・機動的に追加還元 (自己株式取得) を検討**

**総還元性向 50%以上を目安に決定**

1. 20/10月に実施した株式併合の影響を考慮 2. 一時損失処理前ベース。一時損失処理後では197%

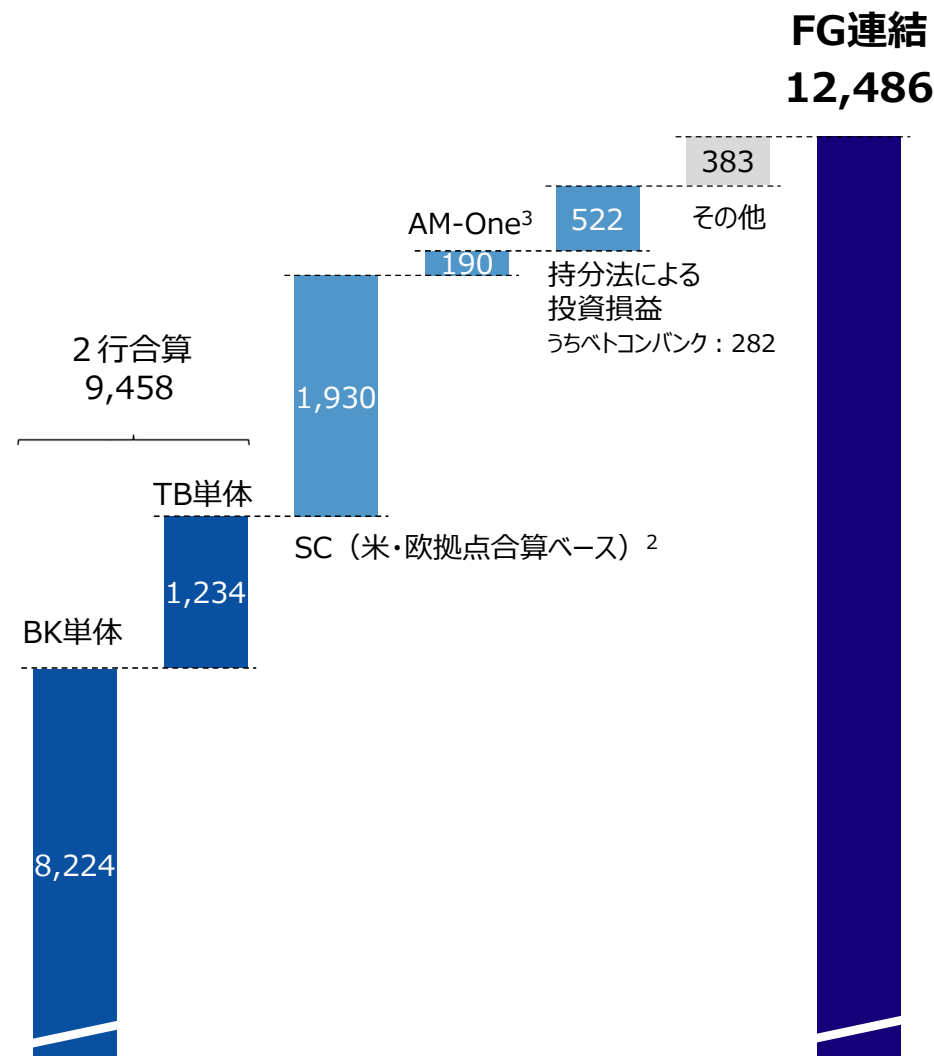
# グループ会社別業績

(億円)

業務純益 <sup>1</sup>	FY24	FY25	前年度比
BK単体	6,901	9,076	+2,175
TB単体	467	1,080	+613
SC (米・欧拠点合算ベース) <sup>2</sup>	2,147	2,615	+467
AM-One <sup>3</sup>	228	260	+31
持分法による投資損益	467	522	+54
その他	1,229	1,055	△174
FG連結	11,442	14,611	+3,168

当期純利益 <sup>1</sup>	FY24	FY25	前年度比
BK単体	5,734	8,224	+2,489
TB単体	458	1,234	+776
SC (米・欧拠点合算ベース) <sup>2</sup>	1,470	1,930	+459
AM-One <sup>3</sup>	150	190	+40
持分法による投資損益	467	522	+54
その他	572	383	△189
FG連結	8,854	12,486	+3,631

## 当期純利益<sup>1</sup>



1. ETF関係損益等を含む。連結調整前の概数 2. SC連結計数に、連結対象会社でない米国みずほ証券等の米国拠点及び欧州みずほ銀行（証券部門）を含んだ社内管理ベース。米国拠点及び欧州みずほ銀行（証券部門）の計数は業務純益1,276億円、当期純利益959億円 3. 連結、のれん等償却を除く

本資料には、事業戦略及び数値目標等の将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の作成時点において、入手可能な情報並びに将来の不確実な要因に係る仮定に基づく当社の認識を反映したものであり、将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、決算短信、有価証券報告書、統合報告書、Form 20-F等、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものを参照ください。

## 組織の略称

<b>FG</b> :	みずほフィナンシャルグループ	<b>RBC</b> :	リテール・事業法人カンパニー
<b>BK</b> :	みずほ銀行	<b>CIBC</b> :	コーポレート&インベストメントバンキングカンパニー
<b>TB</b> :	みずほ信託銀行	<b>GCIBC</b> :	グローバルコーポレート&インベストメント バンキングカンパニー
<b>SC</b> :	みずほ証券	<b>GMC</b> :	グローバルマーケットカンパニー
<b>AM-One</b> :	アセットマネジメントOne	<b>AMC</b> :	アセットマネジメントカンパニー

## 為替レート

### ■ 管理会計 (FY25)

	計画レート
USD/JPY	140.00
EUR/JPY	145.36

### ■ 財務会計 (期末TTM)

	25/3末	26/3末
USD/JPY	149.53	159.93
EUR/JPY	162.03	183.44

## 計数の定義

### 財務会計

**連結業務純益** : 連結粗利益 - 経費 (除く臨時処理分) + 持分法による投資損益等連結調整

**ETF関係損益等** : ETF関係損益 (2行合算) + 営業有価証券等損益 (SC連結)

**経費 (除く臨時処理分等)** : 経費 (除く臨時処理分) - のれん等償却

**経費率** : 経費 (除く臨時処理分等) ÷ (連結粗利益 + ETF関係損益等)

**親会社株主純利益** : 親会社株主に帰属する当期純利益

**2行合算** : BK単体 + TB単体

**普通株式等Tier1比率 (その他有価証券評価差額金を除く)** : ヘッジ取引による株式含み益の一部固定化効果を含む、内部管理ベース

[分子] その他有価証券評価差額金およびその見合いの繰延ヘッジ損益を控除

[分母] その他有価証券評価差額金 (株式) 見合いのリスク・アセットを控除

### 管理会計

**顧客部門** : RBC、CIBC、GCIBC、AMCの合計

**市場部門** : GMC

**グループ合算** : BK、TB、SC、および主要子会社等の合算

**カンパニー別業務純益** : 業務粗利益 + ETF関係損益 - 経費 (除く臨時処理分等) + 持分法による投資損益 - のれん等償却

**内部リスク資本** : 規制上のリスク・アセット、バンキング勘定の金利リスク等に基づき算出されたリスク資本。RBC・CIBC・GCIBCについては、完全実施ベースを使用。速報値

**カンパニー別ROE** : 当期純利益 ÷ 各カンパニーの内部リスク資本